



# いずみ苑 12月のお便り

2023年12月1日

師走の候、皆様いかがお過ごしでしょうか？12月は仕事でもプライベートでも様々立て込んで、バタバタと過ぎていきます。今年は3年ぶりに職員の忘年会も解禁したのでスケジュール調整が大変でしたが、混んでいない11月からスタート。久々の飲食の機会は、マスクを着けたまま3年半も過ごし他の職員の全顔を見ることがなかったためとても新鮮です。特にこの3年の間に入職した職員はマスクなしの顔を初めて見せるため大緊張。いつもよりしっかり髭をそり顔が傷だらけだったりしました。シフトの都合で1度に職員全員が集まることはできないため数回に分けて行いますが、感染に気を付けながら楽しみたいです。



## 11月23日家族会について

当日は天候も良く、多くの御家族様にご来苑いただきました。各部署の職員の紹介から始まり、各部署からのお知らせや運営状況の説明を行い、昨年と同様各階ごとにユニット訪問、面会を行いました。各階のリーダーやケアマネジャーが御家族様からのご質問やご要望をお伺いし、お答えする機会にもいたしました。1時間半ほどの短時間で、皆様十分な交流は出来なかったかもしれません。新型コロナで緩和していた



担当者会議への御家族の出席依頼も再開しましたので、担当者会議の際にも詳しくお尋ね下さい。議事録等はHPに掲載予定。

## 面会とイベントについて

クリスマス、お正月と年中行事が続く時期に感染拡大期がやってきます。12月初旬現在、インフルエンザが流行しており、小・中・高校で学級閉鎖が相次いでいます。

ご来苑の際は、ご自身と身近な方に風邪症状のど、鼻の症状等全くない状態でご来苑下さい。インフルエンザも新型コロナと同様、発症する前から感染力を保有しています。お気を付け下さい。12月の喫茶もご家族様参加型です！

★12月22日(金)10時～12時  
14時～16時

喫茶店 グリンテンベルグのケーキ

ご参加は仕入れのため19日までにごを！

★年末年始の面会 1月1日 元日以外は  
事前連絡の上、毎日午後1時に面会可能です。



## 認知症ケア～医療の現場から～

こんにちは。宇都宮中央病院、認知症看護認定看護師の谷脇です。今回は、認知症ケアのひとつ、「リアリティオリエンテーション」についてです。認知症の方は、時間や場所、人が認識しづらくなります。コロコロ変わる「時間」については特に混乱しやすいです。そこで、周りにいる人が、「今午後の3時なのでおやつ時間ですよ」「今日から12月ですね」など、「時」がわかる情報をこまめに伝えます。安心できる「今」をつなげていくことが大切です。それがリアリティオリエンテーションです。入院患者さん、入所者さんはもちろん、家で過ごす認知症の方にも、周りの人のそんな声かけで安心できる生活につながればよいですね。

今年も残すところあとわずか。連載を読んでいただきありがとうございました。また来年お会いしましょう！

★宇都宮中央病院 認知症看護外来(物忘れ外来) — 毎週火曜日 午前中





77日のアルバム



5階はロビーでお弁当とお好み焼を楽しみました



喫茶は宮田餅菓子店のお饅頭とゆでまん、肉まんに焼き芋、おでん、赤飯、みかん等々...



自分で選べること・意思を尊重すること

「人権の尊重」は日本国民すべてに約束されています。障害や認知症で自力での生活が困難になったとしても、ご自身の意思を持ち、判断し選択することは人生の最終期においてとても重要なことです。集団生活の老人ホームでは、自由にはできない事が日常的にあります。老年期を気ままに過ごしてきた方が多いので在宅生活との落差に失望する方もいるのですが、介護士は生活の中に選択の機会をわざわざ設け絶望されない様配慮します。喫茶も衣類販売もそのための行事です。今後も是非ご協力下さい。



見て触って悩んで選びましょう

がずきのはみだしコラム

寒くないゆず湯によく入るがずきです。先月の24日人生初の忘年会に参加しました。お酌のやり方を教わり、お世話になっている順を悩みながら、施設長、相談員さん、夜警さん、介護職員の順番でお酌をしました。カラオケは「ダンシングヒーロー」と「ルージュの伝言」を歌いました。来年は施設長と「3年目の浮気」を歌えるようになりたい男ばかりで異様な盛り上がりです。(byがずき)

